

関係漁業協同組合長 殿

青森県水産総合研究センター所長

ヤリイカ冬季来遊群の漁況予測結果について(お知らせ)

平素より、当センターの調査、研究にご協力いただき感謝申し上げます。

この度、今漁期に青森県～岩手県～北海道道南沿岸で漁獲されるヤリイカ冬季来遊群の漁況を予測したので、その結果をお知らせ致します。

予測結果は下記、下図に示したとおりで、海域全体では前年漁期に比較して漁獲量が増加することが予測されました。なお、各地域毎の漁獲量は今後の水温などの漁場環境によって左右され、また、これまでの予測結果では±17%の誤差があります。

関係者のお役にたてれば幸いと存じます。

記

ヤリイカ冬季来遊群の漁況予測結果

予測対象:平成19年8月～平成20年2月に予測海域で漁獲されるヤリイカ冬季来遊群

予測海域:青森県～岩手県～北海道道南(松前町～森町)の海域

予測方法:各年の漁期序盤(8月～11月)と漁期全体(8月～翌年2月)の漁獲量には相関があり( $r^2=0.78$ ) (図1)、算出された関係式に今年の漁期序盤の推定漁獲量529トン(前年比161%)を代入して求めた(図2)。

予測漁獲量:約2,400トン(前年より約700トン多い)

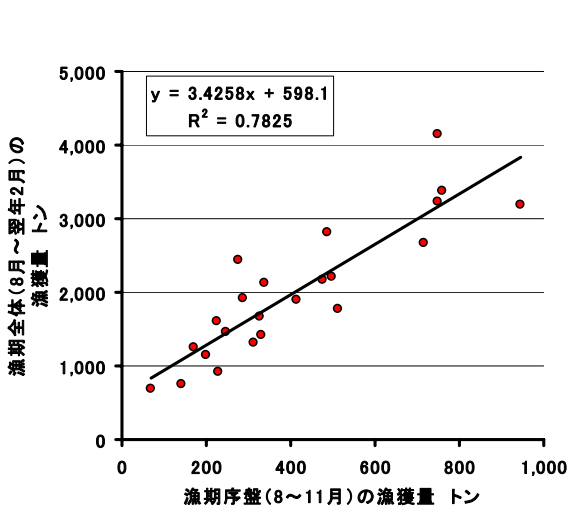


図1 ヤリイカ冬季来遊群の漁期序盤(8月～11月)と漁期全体(8月～翌年2月)との関係(1984～2006年)

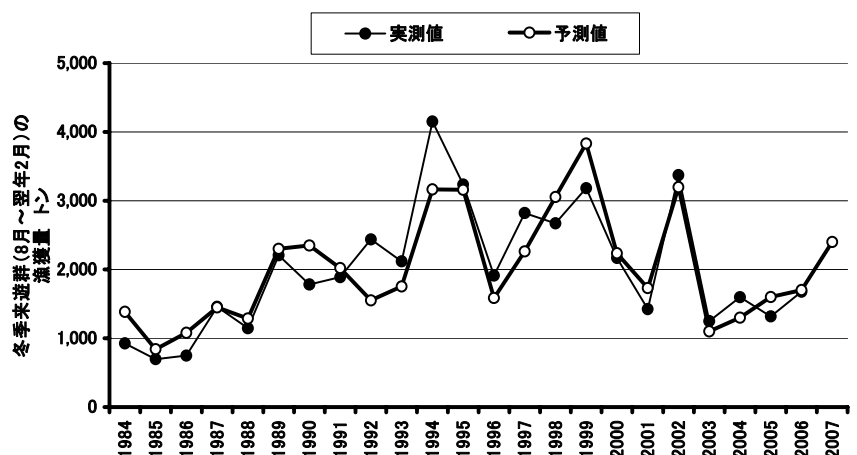


図2 ヤリイカ冬季来遊群の漁獲量予測値と実際の漁獲量の推移